

「大学生のためのバランス・スコアカード演習」 立教大学様



立教大学 池袋キャンパス正門

5/19(木)から、経営学部佐々木宏ゼミで、当社 イノベーション推進室 古杉 和美が「ゲストスピーカー」として、バランス・スコアカード（BSC）が学べるビジネスゲーム「BSC 戦略ジェネレーター」を使った演習を3年生 約20人に対して始めました。6/16(木)までの全5回でこんな内容で行っています。



演習の様子



講師 古杉 和美

テーマ：「BSC 戦略ジェネレーターで学ぶ バランス・スコアカード」

演習概要：経営理論を学んでいる経営学部生に仮想企業「ネクストソサエティ株式会社」

のビジョンから戦略マップまでを考えていただき、その中で、知識・理論を
実践に落としこんでいただきながら理解を深めていただく。また、体験としてバラン
ス・スコアカードを学んでいただき本質を伝えていく。また、講師から実社会での体
験を伝えながら就職活動を控える学生に社会人の現実的なイメージをもってもらい、
今後に活かしていただく。

- 第1回 5/19(木) ケーススタディの読み込み、ビジョン策定
- 第2回 5/26(木) 3C分析
- 第3回 6/2(木) SWOT分析
- 第4回 6/9(木) クロス分析&戦略マップ
- 第5回 6/16(木) 各グループからの発表



活発なディスカッション

第2回を終えたところでゼミ生3人と担当教授からご感想をいただきました。

岸野さん

今まで授業内で理論で学んでいたものが、ビジネスゲームを通して実践的に学ぶことができ、またゲームの中でドラマ性があるので、より理解しやすく、自分の身につくような感じがしました。自分の集中力や発想力などもグループワークで楽しみながら見つめ直すことができ、グループのメンバーとのコミュニケーションの訓練にもなりました。受動的ではなく、主体的に自らの発想力やまとめる力を楽しみながら学べてとても楽しいです。これからどうなるのかも楽しみです!!

水野さん

ビジネスに大事なツールや、すべきことが全てゲームに組み込まれていたのが非常に簡単にロジックのある戦略が作れると思った。しかし、ツールに頼りすぎることなく、ゲーム感覚で発想をしていくので独創的な考えも戦略に組み込めて楽しかった。

渡部さん

”戦略”や”ビジョン”など、今まで経営学を学んできた中で当たり前のように使われていた言葉の意味を、実はよく理解していなかったのだと自覚することができました。発散と収束のう

ち、発散では、グループで作業を行うことによりそれぞれが自分とは異なる考え方をもち、納得させられる意見が多くあり、物事の捉え方に対する視野が広がった気がします。収束では、それらの異なる観点からの意見をうまくひとつの言葉にして形として表すことの難しさがありますが、企業の成功という大きな壁を越えていくには必要な困難であり、大切なことを学べていると思います。

そして、担当教授のご感想です。

佐々木教授

営業創造(株)さんとは、5年ほど前からお付き合いがあって、私は御社の伊藤社長がお書きになった「バランス・スコアカードの創り方」というご著書の推薦者のひとりになっています。



佐々木 宏 教授

今回初めて、BSC 戦略ジェネレーターを大学のゼミで使用いたしました。これは、「ワイガヤ・スタイル」でビジョン策定、3C、SWOT から BSC まで、経営戦略立案に必要な基礎スキルを身に着けることができる、画期的なツールです。しかも、毎回アイデア発散と収束を繰り返すことで柔軟な思考力を鍛えることができます。

古杉さんの魅力あふれるお人柄と相まって、案の定、学生の反応は期待以上です。これから、私も古杉さんと一緒に、このツールのファンを創っていくお手伝いをしていきたいと考えています。

以上のご感想をいただきました。

引き続き、佐々木教授、佐々木ゼミの皆様のお役に立てるように演習を進めてまいります。



ビジネスゲーム「BSC戦略ジェネレーター」

皆さんにこのビジネスゲームを通じて伝えたいメッセージが届いているようで安心しました。最終回に向けて更に皆さんに盛り上げていただき、素晴らしい発表をしていただけることを楽しみにしています。